

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/12/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.84	-0.01
JPY/THB	0.2981	-0.0020
USD/JPY	113.48	0.68
EUR/THB	38.17	-0.12
EUR/USD	1.1285	-0.0030
USD/CNH	6.375	0.000
SGD/THB	24.72	0.05
AUD/THB	23.85	0.17
USD/INR	75.43	0.25
USD Index	96.33	0.21

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.208	0.000
10Y (THB)	1.906	0.000
5Y (USD)	1.206	0.074
10Y (USD)	1.434	0.091

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,777.5	-4.5
WTI (Oil)	69.49	3.23
Copper	9,505.0	87.0

Stock

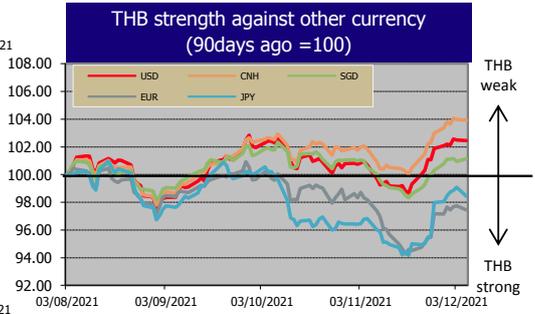
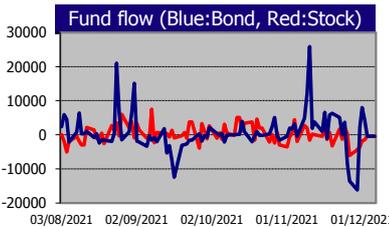
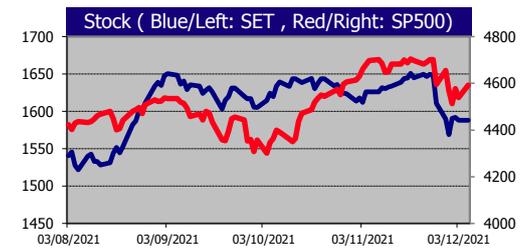
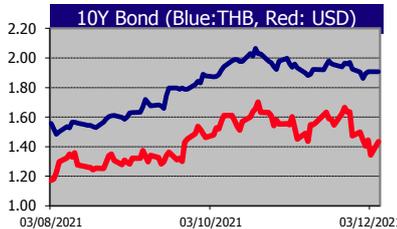
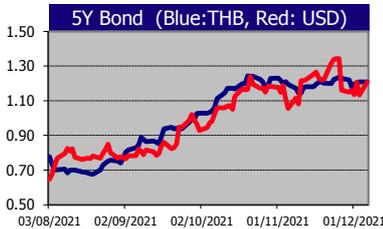
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,588.19	0.00
NIKKEI (JP)	27,927.37	-102.20
DOW (US)	35,227.03	646.95
S&P500 (US)	4,591.67	53.24
SHCOMP (CN)	3,589.31	-18.13
DAX(GER)	15,380.79	210.81

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(316)	0.0
Bond net flow	(478)	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバツ

・ドルバツは横ばい推移。3日のバンコク時間は33.90近辺でオープン。前日にアーコム財務省からオミクロン株の感染拡大が拡大した場合、経済への影響を緩和するために1兆バツの財政資金が投入される認識が示され、3日オープン後には各国でオミクロン株の感染が確認されたことを受け、ドルバツも一時34台に迫る展開を見せたが、高値トライに失敗するとその後は反落。米11月雇用統計への反応も限定的となり、結局33.85近辺でクローズした。週明け6日は同水準でオープン。この日はタイの祝日にあたり、材料難の展開の中、オープン同水準にてクローズした。

●ドル円その他

・ドル円は下に行きついでこの展開。3日の東京時間は113.05円近辺でオープン。注目の米11月雇用統計の結果が発表され、非農業部門雇用者数が予想を大幅に下回ったことを受けてドルは売りで反応。その後、IT・ハイテク株主導で米株が売り込まれ、米長期金利が1.4%を下抜けるとリスクオフの買いが強まり、ドル円は一時112.55円近辺まで下落。週明け6日は前週末の下落から値を戻し、113.05円近辺でオープン。オミクロン株の感染者の症状は軽度との見解が強まる中、マーケットのリスクセンチメントも改善を示し、ドル円は底堅く推移。じり高基調が継続し、結局113.50円近辺まで上昇してこの日の取引を終えた。

Bangkok Dealer's Eye

週明けのドルバツはオミクロン株への悲観感が後退し、リスクセンチメントは改善基調となっております。今月15日に迎える年内最後のFOMCを控え、先週はパウエルFRB議長からテーパリングの加速を支持する発言が見られ、ブラックアウト期間を前に一歩踏み込んだ発言が見られました。この発言を受けてマーケットではリスク回避姿勢が強まり、年末の薄い流動性やオミクロン株に対する不透明感も相まって、米株市場ではIT・ハイテク株銘柄を中心に値幅を伴った下落を見せました。ドルバツについては、オミクロン株への警戒感が意識される中で底堅い推移を見せ、先週は一時34.00に迫る動きを見せましたが、FOMCを前に大きな値動きとはならず、33台後半での高値圏で推移。今週は月曜と金曜がタイの祝日ということで、営業日は週3日となることから、FOMCと年末を前に過度なポジションテイクが取られる可能性は低く、今週は方向感に欠ける展開となりそうです。昨日はタイでもオミクロン株の感染が確認されたものの、連休明けのバツ市場への反応は限定的となっており、目先の注目は来週のFOMCとなりそうです。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.